

## 「MALAYSIA JAPAN COLLABORATION ON SMART MANUFACTURING

### - SEMINAR SERIES 2019 - 8th Seminar Session」 登壇レポート

2019年12月10日(火)にマレーシア・シャーアラムで開催された「MALAYSIA JAPAN COLLABORATION ON SMART MANUFACTURING - SEMINAR SERIES 2019 - 8th Seminar Session」にて、アムニモ株式会社取締役竹内亮が登壇しました。アムニモは IIoT サービスプロバイダーとして、マレーシアの産業の高度化を支援することを訴求しました。

#### <イベント概要>

マレーシア政府は、2018年10月31日にインダストリー4.0 国家政策の実行を開始しました。本イベントは、今回で8回目となるマレーシア政府と日本政府との共催セミナーで、マレーシアの中小企業がインダストリー4.0の技術を導入し、マレーシア経済のボトムアップを推進することを目的として開催されました。

- 時間：2019年12月10日(火) 9:00-13:30
- 場所：SIRIM (<https://www.sirim.my/>) 本社, Shah Alam, Malaysia
- 主催：SIRIM STS Sdn. Bhd. 及び 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)
- 参加者：約45名(中小企業の製造業社、商社、SIベンダ、政府機関等)

#### ①セミナーセッション

アムニモ、Azbil Malaysia Sdn. Bhd. 及び Fujitsu (Malaysia) Sdn. Bhd.の3社がセミナー形式で登壇し、各社がスマートマニュファクチャリングに必要なインダストリー4.0 技術の概念や自社のソリューションの導入事例について講演を行いました。竹内は、迅速かつ容易な立ち上げを可能にするアムニモの IIoT サービスを紹介し、お客様のビジネス改革への貢献を提言しました。多くのご来場者の方から、Fail fast を可能にする月額制のサブスクリプションモデルや、簡単に”測る・つなげる・活用する”を可能にする Measurement as a Service (MaaS)ビジネスに興味を持っていただきました。プレゼンテーション終了後には、参加された方からの質問に竹内が回答し、IIoT 及びアムニモをより深く理解していただきました。



アムニモ株式会社取締役竹内亮による講演



セミナー会場の様子

## ②ミニブース展示

アムニモはマレーシアでスマートマニュファクチャリングを実施・活用する事例として、ミニブースに amnimo sense (アムニモ センス) を活用した2つのレシピのデモを展示しました。

1. 温度監視レシピ(適応事例：水産冷凍室内等)
2. CO2 濃度監視レシピ (適応事例：建物内不快検知等)

実際に作動しているアムニモ製品やダッシュボードの展示を行ったことにより、ブース訪問者にはアムニモのサービスについての理解を深めていただくことができました。なお、本ブースは、アムニモと、マレーシアにおけるアムニモのパートナーである TK International Sdn. Bhd. (TKI)が共同で運営を行いました。



アムニモのミニブース展示の様子



アムニモ株式会社

〒180 - 8750 東京都武蔵野市中町 2 - 9 - 32

TEL : 0422-52-6779

E-mail : [info@amnimo.com](mailto:info@amnimo.com)

<https://amnimo.com/>